

ふらっぶ通信

第11号

社会福祉法人
なつか学園
サークルセンター
ふらっぶ

成人の日に想う

滝沢一人

新年を迎えて早いものでもうひと月を過ぎようとしております。平素は何かとお世話になりありがとうございます。ふらっぶも職員一同、気持ち新たに新年を迎え十分な充電の後、エンジン全開で日々の支援にあたらせていただきます。

今年も多くの新成人の皆さんがめでたく成人の日を迎えられました。私どもの関わりのある利用者・業者の中にも今年新成人を迎えられた方がおられます。この場をおかりしまして、ご成人まことにおめでとうございます。

私自身も20数年前に成人の日を迎えたわけですが、その時代背景や自分のおかれた立場なんてのは思い出せるんですが、将来に対する期待や不安といった気持ち

の立ち位置は随分ばやけてしまいました。

そんな中、先日マスコミの報道で今年の新成人の皆さんのアンケート結果が目に留まりました。将来の生活についての願望は？の問いに新成人の回答は「安定した生活を送る(77%)」

が一番であったとのこと。保守化・安定化志向がますます進んでいることが読み取れます。若い世代の働く条件は深刻さを増しているのは理解してます。失業率が他の世代の2倍にもなっているとも聞きます。正規職で異常な長時間労働を余儀なくされたり、条件が悪く中ボロボロになって働くか、フリーターの道を選ぶかの二極化が進んでいるとも聞きます。不安定雇用の拡大に歯止めをかけ、安心して働き生活できる権

利を守る。これは政権交代を果たした政府の責任だと思えます。若者が夢を持ち、社会の一員として責任を果たす。そのやりがいの中で安心して恋をし家庭を持つ。あたり前の願いである。就職出来ない彼らが悪いんじゃないと言つてあげたい。

しかし・・・です。二十歳の夢と希望に満ち溢れた若者に安定した生活を願望してほしくないと強く感じます。少なくともワシらの二十歳のころは不安だらけやったし、何の自信もなかったけど夢は腐るほどあったぞと言いたい。夢や目標は若者の特権です。それさえも奪ってきたわが国の進み方、やはりまちがごとるぞと言わねばなりません。

私たちの法人を支えてくれている若者たちの夢は何でしょう？おじさんの夢も聞いてもらいながら、いっぱい対話していきたいと思います。今年で十八になる娘に、夢はなんぞや！とうさく語るうざいおっさんであります。

全ての新成人とこれからの新成人、かつての新成人の皆さんに大好きな谷川俊太郎さんの詩をおくります。

人間とは常に人間になりつつある存在 かつて教えられたその言葉がしこりのように胸の奥に残っている 成人とは人に成ること

もしそうなら私たちはみな日々成人の日を生きている 完全な人間はどこにもいない 人間とは何かを知りつくしている者もいない だからみな問いかけるのだ 人間とはいったい何かを そしてみな答えているのだ その問いに 毎日のささやかな行動で

人は人を傷つける 人は人を慰める 人は人を怖れ 人は人を求める 子供とよとなの区別がどこにあるのか 子供は生まれ出たそのときから小さなおとな おとなは一生小さな子ども どんな美しい記念の晴れ着

どの花東も
 素敵な華やかなお祝
 いの花東も
 素敵な華やかなお祝
 おとなにはしてくれ
 ない
 他人のうちに自分と
 同じ美しさをみとめ
 自分のうちに他人と
 同じ醜さをみとめ
 でき上がったどんな
 権威にもしばられず
 流れ動く多数の意見
 にまどわされず
 とらわれぬ子ども
 魂で
 いまあるものを組み
 直しつくりかえる
 それこそがおとなの
 始まり
 永遠に終わらないお
 とへの出発点
 人間が人間になりつ
 づけるための
 苦しみと喜びの方法
 論だ

谷川俊太郎
 「成人の日に」



1月13日
 花園大学の一
 角を使用し、
 花園大学生と
 京都市かしの

ホカホカの紅茶に皆さんの笑顔がプ
 ラスされて、一層美味しく頂くことが
 できました(^^)

この催しは、花園大学でのCDC能力開
 発ブロック「起業研究」に於いて、優
 勝されたとも聞いて
 います。めでたい！

☆ジョイントカフェ☆

木学園利用者が力を合わ
 せた、素敵なおカ
 フェの催しがありまし
 た。カフェの横に

花園大学学生&かしの木学園

は、なづな学園&かしの木学園の商品
 も陳列されていて、多くの人目に留
 まっていました。コーヒー・紅茶・ジュ
 ースなどの飲み物に、クッキーがついて
 150円。お値打ちもの。私は「紅茶・
 クッキーセット」を頂戴しましたが、

催しを終えて、
 両サイド、好
 感触であった

ようです。「一度きりで終わるのでは
 なく、今後につ
 ながけて行き
 たい」と語っ
 て下さいまし
 た。



お知らせ

第7回アビリンピック京都大会（平成22年2月6日）

平成22年2月6日(土曜)、京
 都府立京都高等技術専門校にお
 いて、社団法人京都府高齢・障
 害者雇用支援協会、京都府の主
 催で、第7回アビリンピック京
 都大会が開催されました。

この大会は、障害のある方々
 に技能労働者として社会に参加
 する自信と誇りを持てるよう職
 業能力を高めていただくことも
 に、多くの府民や事業主の皆さ
 んに、障害者の技能に対する理
 解と認識を深めていただくこと
 で、障害のある方々の雇用促進
 と職業安定を図る目的で毎年開
 催するものです。

競技課題は多種あります。そ
 の中の5つを挙げると：

- 「フープブロック競技課題」
- 「ホームページ作成競技課題」
- 「喫茶サービス競技課題」
- 「縫製競技課題」
- 「ビルクリーニング競技課題」

詳しくは、京都府ホームページに
 掲載されていますので、ご
 興味ある方はご覧下さい。
 (引用)

<http://www.pref.kyoto.jp/news/recruitment/2009/11/1258594641444.html>

日本国内のニュース。障害者週間12月3日～12月9日を受けて

障害者制度改革本部の骨格示す

政府は、障害者週間にあたる12月8日の閣議で、障害者権利条約の批准に必要な国内法整備を行うため、内閣に「障がい者制度改革推進本部」(本部長=鳩山由紀夫・首相)を設置することを決めた。その後の12月11日、首相官邸で第6回中央障害者施策推進協議会(中障協)を開き、内閣に「障がい者制度改革推進本部」を設置したことを報告した。本部の下に「障がい者制度改革推進会議」を設け、必要に応じて分野別の「部会」を開催することなど、本部の体制の骨格も明らかに

している。また、鳩山由紀夫・首相は、障害者差別禁止法の制定に取り組む姿勢を示している。

障害者負担減分110億円 厚生省事項要求概ね計上

政府は12月25日の閣議で2010年度予算案を決定した。厚生労働省の概算要求で事項要求扱いとなっていた「生活保護の母子加算の復活」「児童扶養手当の父子家庭への支給」「障害福祉サービスの利用者負担の軽減」については、おおむね予算計上された。

引用：「www.fukushishimbun.co.jp」より

そうなんだー!

ふらっぶ職員のかなこと

へえ!

その他の部分で、月ごとに取り組んでいる仕事をピックアップしてみました。研修・意見交換会などを主に記しました。

この他にも、毎月法人全体の管理者会議や理事会などが定例で行われています。

1月
23日：法人「新春の集い」
27日：かしの木・ふらっぶ調整会議

12月
9日～11日：岡崎研修に参加
14日～16日：篠原研修に参加
15日～18日：中川研修に参加
22日～24日：滝沢研修に参加

11月
11日：かしの木・ふらっぶ調整会議
10日～11日：武野研修に参加
18日：法人全体職員会議



その製品を売り込む営業力も感じられました。何事も諦めずに行動することの大事さを改めて気付かされた力強い講演でした。

それは誰が作ったものであるかと関係なく!ものづくり力だけでなく、アと工夫で各地の作業所と連携をし、そんな大企業の注文にも対応しておられます。「良いものは売れる!」。それは誰が作ったものであるかと関係なく!ものづくり力だけでなく、

研修報告「紙漉き 紙好き」

新春の法人研修がありました。今回は「紙好き交流センター」の奥上陽一氏に講演をして頂きました。「めざせ!小さな大企業。堂々と世に出せるものをつくらう!」をスローガンにしている作業所です。主に紙漉きの作業をされています。研修はとも前向きになれる内容でした。福祉製品はどうしても企業さんから、「大量受注に対応できない」と見られがちです。しかし、アイ

ふらっぶ職員に聞きました！ 2010年 寅！今年の抱負



新たな年が始まりました。

今年は、皆さんにとってどのような幕開けだったのでしょうか？

今年は寅年 ふらっぶ職員も心機一転、「今年の抱負」を持って仕事に取り組みさせていただきます！

2010年も、皆さんよろしくお祈りします！

実際 利用者さんの生活の中に入って支援することの多いこの頃、人の生活とはほんと様々だなと感じます。お風呂の場面、食事の場面、人それぞれ微妙なこだわりというべきか・生活スタイルがあります。一人暮らしを始め、色々なヒントをそこから得て無意識化で生活に取り込む私に気付いた時、逆に利用者さんに何らかの影響を、支援者が与えてはいないだろうか？と気付きました。生活とは家族から引き継いだ生活形態・思いが詰まっているものだとも思います。やりにくい箇所を一緒に考え便利にする事も大切ですが、常に人の思いを感じ、強引に押し付けない…影武者のような支援者でいたいと思います。

元古 幸子

ふらっぶへ来てから初めて新年を迎え、何だか新鮮なお正月でした。さて今年の抱負は「なにことも素直に」です。仕事はまだまだのくせに、最近は臆病になったり難しく考え込んで行動できなかつたりしたかなと思います。素直に、やってみる！素直に反省、学び、そして感謝。そんな一年にしたいと思います。

岡崎 梢

今年は特に、「腹から声を出す！」というところに気持ちをおいて、また一年、健康に気を配りながら張り切っていきたいと思えます。

引き続き今年もみなさんと、いろんなところへ出歩きます。ささやかでも出来るだけ毎日「幸せ」を感じられるように、アンテナを張ってはちよこちよこことかき集めながら、日記をつけようと思っております！中からふらっぶブログにもあげられることもありますのでホームページもどうぞよろしくお祈りいたします。

中川 裕一朗

2010年、今年の抱負は、『焦らず・しっかりと・確実に』です。ふらっぶで働かせて頂いて、お陰様で今年で5年目を迎えます。この節目でもある年に、もう一つバージョンアップした藤本に成長できるよつに頑張りたいと思います。

また、私には、おつちよこちよいの部分があり、そのせいで今年の初詣の時もイカ焼きの汁を、服につけてしまい、泣き泣き元旦から染み抜き…そんな所を、今年は少しでも改善できたらと思います（笑）

藤本 泰子

今年の抱負は、『毎日笑顔で利用者さんに接する事』です。当たり前的事ですが、なかなか難しい日もあったりなったり…。利用者さんが私と過ごす時間と言つのは大半の方が余暇の時間です。楽しく遊びに出かけている時間は、隣にいる人にも笑顔でいてほしいですね。今年もたくさんさんの良い思い出と一緒に作りましょう。

霞末 朱里

私の今年の抱負は『文章力をつける』事です。

この文にしてもそうなんですが、どうも文章を書くのが苦手です。いつも悩まされる日々です。

今年こそはきちんとした文章を、いやせめて人様にお見せ出来るような文章を書けるように本を読むなどして努力したいと思います。

あとそこにおまけで字が手くなればな〜とひそかに願っています。

武野 靖之

昨年は自分自身のことで一年を通して色々なことがあり、バタバタした一年間でありました。今年少し落ち着いた年になるのではないかと思っています。

「最近では自分の知識や技量不足を感じておりまして、福祉・生活に関する勉強・視野を広げるために今年積極的に頑張りたいと思います。

知識を増やし、日々の仕事に、みなさんのお力になれるよう努めます！

篠原 朱

今年の抱負は「やはり山に還ること！20代30代と山で過ごす時間が多くあり、山との関わりが自分の中の大きな一角でありました。月日は流れて様々な理由をつけ、実際とんと山から遠ざかっていました。その言い訳として色んなことを言い、自分自身を納得させてきました。しかし、突然自覚めました。とにかく山に還ります。山登りの素敵なところは、「目的に向かう上での自由」だと感じています。どのルートを通っても良いし、どこで寝たつて良い。何を食つたつていい。でも山頂を踏んで生きて帰ってくるのが目的。そんな自由な空気が自分は好きだったと気づき、ほんの少しですが走ったり、身体を動かそうと思っています。歳もとりました。技術は錆ついていってしまう。荷物も昔より堪えるかも知れません。でも好いのだ。肩に食い込むザックの重さは「自由の重さ」なのである。

滝沢 一人

子ども企画!

メリー メリー クリスマス会～サンタさんも来たよ～

12月24日、学齢期の子どもさん対象の企画で「クリスマス会」をホールで開催しました。クリスマスならではの**サンタさん**も登場し、楽しい時間を共有することができて皆さん笑顔たっぷりでした(^^)

ホールではツリーの飾りつけや、「ディズニー・クリスマススペシャルDVD」の上映、ケーキ作りなどを楽しみました。特にケーキ作りの飾りつけでは、生クリームをどこまで高く絞れるか挑戦した方や、ポッキーやカラフルマーブルなどを駆使して、カラフルケーキを作った方など、個性を活かし、素敵なケーキを完成させてくださいました。その後、皆さんで仲良く完食。美味しかったですね

次回、春休みに第三弾として企画を予定しております。又ご案内いたしますので、皆さんよろしくお願ひします。



今年もやって参りました「春日神社へ初詣」～IN奈良～

1月どんぐり企画で初詣と題し、**春日神社**に行ってきました。春日神社は**世界遺産**になっている有名な奈良の神社です。行き方は、地下鉄から近鉄に乗り、意外と京都からは近く電車に乗ってからは1時間少しで奈良駅に到着しました。そこからバスで15分ほど。春日大社は人も鹿もたくさんいて混雑していました。

奈良と言えば「**鹿!**」と皆さん一応に鹿に興味を抱いておられました。怖がられない方もいれば、もう全く駄目な方もいたり...そんなこんなで楽しく参道を進み、春日大社・本殿へと到着しました

お参りする方、自然を楽しむ方様々でしたが、皆さん思い思いに楽しまれ、今年も**元気な**スタートとなりました!

編集後記

寒いですね。私にとつては、朝、布団から

でるのが億劫な季節です。が、こんな冬に楽しみが一つ。「スキー」です。今年はMYスキー靴も購入して雪山を目指しています。スイスイなんてとても滑れませんが、下手くそなりに雪と戯れているわけです(笑)

雪といえば、先日京都にも積もりました。何気なく出勤すると、事務所の前に雪だるまが!!「雪捨てるのもつたいないと思つたので」と話す職員。冬の風物詩ですね

今回のふらっぶ通信の編集にあたり、職員に新年の抱負を聞いてもらいました。前回の「からっぽ」のときでもそうでしたが、新鮮ですね!人の考え方に触れることは好きです。自分に無いことを気付かせてくれたりしますよね。一緒に仕事をしている人の抱負を見ると、「あー自分も頑張ろう」と思えました。皆様は今年はどうな抱負をもたれたのでしょうか。またお会いしたときでもお話を聞かせてもらえたら嬉しいです。